

資料 1

建築・都市整備・道路委員会
平成 26 年 7 月 11 日
道 路 局

「平成 25 年度道路と河川の一斉点検」 に基づく今後の対応について

1 道路・河川の一斉点検の対応結果について

今回の点検により、確認された要対策箇所のうち、緊急性の高い箇所については、応急対策を含め全て対応が完了しております。

2 主な施設の一斉点検結果（※全施設の点検結果は別添資料参照）

主な点検対象施設			点検 スケジュール	点 検 結 果	
名 称	施設数	要対策箇所数 (経過観察含)		対応状況等 (5 月末現在)	
道 路 施 設	道路	全延長 約 7,500km	職 員 点 検 9 月～2 月	8,681 箇所	対応済 ^{※1} 5,371 箇所 順次継続して補修 3,310 箇所
	橋梁	全 1,744 橋	職 員 点 検 7 月～11 月	1,238 橋	応急対策済 ^{※2} 145/145 橋 今後保全計画に基づき計画的 に補修 1,238 橋
	トンネル	全 39 箇所	職 員 点 検 7 月～11 月	34 箇所	応急対策済 ^{※2} 1/1 箇所 今後保全計画に基づき計画的 に補修 34 箇所
河 川 施 設	河川護岸	全 40 河川 (約 86km)	職 員 点 検 5 月～6 月	1,351 箇所	応急対策済 ^{※2} 158/158 箇所 今後保全計画に基づき計画的 に補修 1,351 箇所

※1：要対策箇所に対して補修工事等の対応が完了している

※2：要対策箇所に対して応急的（緊急的）な措置を行い、その後、補修工事等の対応を行うもの。（今後計画的に補修する箇所数の内数）

裏面あり

3 今後の保全の考え方

今後の保全の取組については、次の2種類の保全の考え方で、各施設を分類して施設毎に適切な維持管理を行ってまいります。

- (1) **計画に基づく保全**：保全計画を策定し、ライフサイクルコストの縮減等を図ることを目的に、点検・診断、評価、補修、記録を継続的に実施するメンテナンスサイクルを構築し、更新や大規模な修繕に至る前に予防的に補修、補強を行う予防保全の考え方で管理する施設。
- (2) **巡視・点検に基づく保全**：巡視、点検を定期的実施し、状態を把握し、これに基づき補修、補強、更新等などを行う考え方で管理する施設。

4 施設毎の保全方法

残る要対策箇所を含め、個別施設毎の保全方法に基づき、全ての施設について適切な維持管理に努めてまいります。

(1) 計画に基づく保全

施設名		保全計画の策定状況	保全計画名称、策定予定
名称	施設数		
橋梁	1,744 橋	完成（策定済）	橋梁長寿命化修繕計画
歩道橋	330 橋		歩道橋長期保全計画
河川護岸	31 河川	策定作業中	河川保全計画 (16 河川は策定済、26 年度に 15 河川を策定予定)
大型標識	1,186 基		26 年度策定予定
トンネル	39 箇所		26～27 年度策定予定
地下道	137 箇所	今後導入を検討	新たな中期計画の平成 29 年度 までに検討
道路（幹線道路）	約 1,000km*		

※：道路全延長約 7,500km のうち、幹線道路約 1,000km の車道部について保全計画の導入を検討

(2) 巡視・点検に基づく保全

施設名	
名称	施設数
道路	約 7,500km
道路照明灯	約 63,000 灯
道路ガケ	125 箇所
自転車駐車場	54 駐車場
地下駐車場	6 駐車場

平成 25 年度道路と河川の一斉点検結果について

1 全施設の点検結果検

「市民の安全・安心の確保」を目的として実施した、道路と河川の一斉点検結果について報告をします。

2 一斉点検結果

点検対象施設			点検 スケジュール	点検結果	
名 称	施設数	要対策箇所数 (経過観察含)		対応状況等 (5月末現在)	
道 路 施 設	道路	全延長 約 7,500km	職員点検 9月～2月	8,681箇所	対応済 ^{※1} 5,371箇所 順次継続して補修 3,310箇所
	橋梁	全 1,744 橋	職員点検 7月～11月	1,238 橋	応急対策済 ^{※2} 145/145 橋 今後保全計画に基づき計画的 に補修 1,238 橋
	トンネル	全 39 箇所	職員点検 7月～11月	34 箇所	応急対策済 ^{※2} 1/1 箇所 今後保全計画に基づき計画的 に補修 34 箇所
	地下道	全 137 箇所	職員点検 7月～11月	106 箇所	応急対策済 ^{※2} 2/2 箇所 今後計画的に補修 106 箇所
	歩道橋 ^{※3}	全 330 橋 ┌ 264 橋 └ 66 橋	職員点検 7月～12月	139 橋	応急対策済 ^{※2} 24/24 橋 今後保全計画に基づき計画的 に補修 139 橋
			委託業者点検 5月～2月	57 橋	応急対策済 ^{※2} 9/9 橋 今後保全計画に基づき計画的 に補修 57 橋
	道路照明 灯	8,875 灯(トン ネル・地下道)	委託業者点検 2月～1月	37 灯	対応済 25 灯 26 年度末までに補修 12 灯
	大型道路 標識	全 1,186 基	委託業者点検 9月～1月	291 基	対応済 1 基 今後保全計画に基づき計画的 に補修 290 基
	路面性状 調査	258 km (対象路線 約 1,000km を 4 年周期で調 査)	委託業者点検 10月～2月	14 路線 1 km (22 箇所)	2 路線 0.1km(2 箇所) 補修完 了 残りは、26 年度末までに、全 箇所補修完了予定

点検対象施設			点検 スケジュール	点検結果	
名 称	施設数	要対策箇所 数(経過観察 含)		対応状況等 (5月末現在)	
道 路 施 設	路面下 空洞調査	緊急輸送路 約 116 km 接続道路 約 4 km	委託業者点検 9月～12月	22箇所	対応済 16箇所 26年度内に補修 6箇所
	道路ガケ	15箇所	委託業者点検 9月～11月	要経過観察 15箇所	今後も継続して経過観察 15箇所
	自転車 駐車場	54駐車場 (全建物系)	職 員 点 検 7月～8月	67箇所	対応済 67箇所
	地下 駐車場	全6駐車場	職 員 点 検 7月～8月	21箇所	対応済 21箇所
河 川 施 設	河川護岸	全40河川 (約86km)	職 員 点 検 5月～6月	1,351箇所	応急対策済 ^{※2} 158/158箇所 今後保全計画に基づき計画的に補修 1,351箇所

※1：要対策箇所に対して補修工事等の対応が完了している

※2：要対策箇所に対して応急的（緊急的）な措置を行い、その後、補修工事等の対応を行うもの。（今後計画的に補修する箇所数の内数）
分母は応急対策が必要な箇所（橋）数

※3：専門業者への一部点検委託

点検結果（5月31日現在）

1 徒歩による一斉点検

横浜市道 全延長		約 7,500 km
	損傷があり、対応が必要	8,681箇所
	上記のうち対応完了	5,371箇所

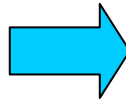
【損傷事例】

◆対応が必要で、補修したもの

①



グレーチング柵の破損
（保土ヶ谷区新井町）

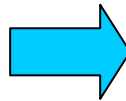


グレーチング柵の交換

②



縁石の破損
（南区井土ヶ谷中町）



縁石の補修

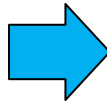
2 橋梁

全橋梁数		1,744 橋
点検済み橋梁数		1,744 橋
損傷があり、計画的な補修が必要 (応急対策済／要応急対策)		1,238 橋 (145／145 橋)
損傷なし		506 橋

◆ 応急対策の実施状況



橋梁端部の段差
(舞岡橋・戸塚区)



応急対策実施後

◆ 計画的な補修が必要なもの



伸縮装置の腐食
(布袋橋・神奈川区)



高欄の変形
(旭橋・中区)

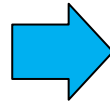
3 トンネル

全橋梁数		39 箇所
点検済みトンネル数		39 箇所
損傷があり、計画的な補修が必要 (応急対策済/要応急対策)		34 箇所 (1/1 箇所)
損傷なし		5 箇所

◆ 応急対策の実施状況



天井部コンクリートのはく離
(入之谷第1 隧道・保土ヶ谷区)



応急対策実施後

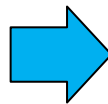
4 地下道

全橋梁数		137 箇所
点検済み地下道数		137 箇所
損傷があり、計画的な補修が必要 (応急対策済/要応急対策)		106 箇所 (2/2 箇所)
損傷なし		31 箇所

◆ 応急対策の実施状況



舗装の段差
(上矢部地下道・戸塚区)



応急対策実施後

5 歩道橋

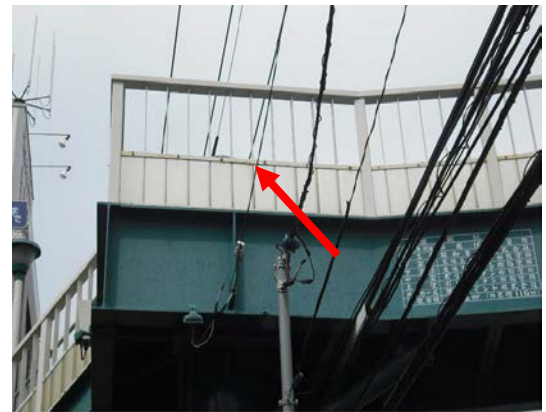
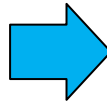
全歩道橋数	330 橋
応急対策済	33 橋
損傷等があり、計画的な補修が必要（応急対策済を含む）	196 橋
損傷なし	134 橋

【損傷事例】

◆ 応急措置が必要で、実施済みのもの



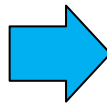
裾隠し板留め金具の脱落
(片倉町歩道橋・神奈川区)



復旧完了



階段手すりが脱落
うけぢ
(請地歩道橋・都筑区)



応急措置状況

6 道路照明灯

道路照明灯数		8,875 灯
点検済み灯数		8,875 灯
対策実施済み		25 灯
今後計画的に補修を行う		12 灯
		8,838 灯

【損傷事例】

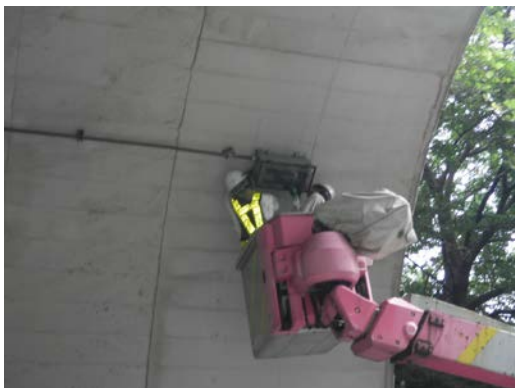
◆対策が必要で、実施済みのもの



金沢区みずき隧道照明器具
アンカーボルト取付け状況点検中



アンカーボルト不良により、照明器具
取外し



アンカーボルト打ち直し後、照明器具
取付け作業中



アンカーボルト及び照明器具の修理
完了

7 大型道路標識

全標識数		1,186 基
点検済み標識数		1,186 基
	著しい損傷があり、応急対策が必要	0 基
	損傷があり、計画的な補修が必要	291 基
	損傷なし（表面的な錆の発生を含む）	895 基

【損傷事例】



- 支柱基部
土や落ち葉に埋もれていて、腐食している様子



- 支柱
錆が発生し、腐食している様子



- 標識板
板が損傷している様子

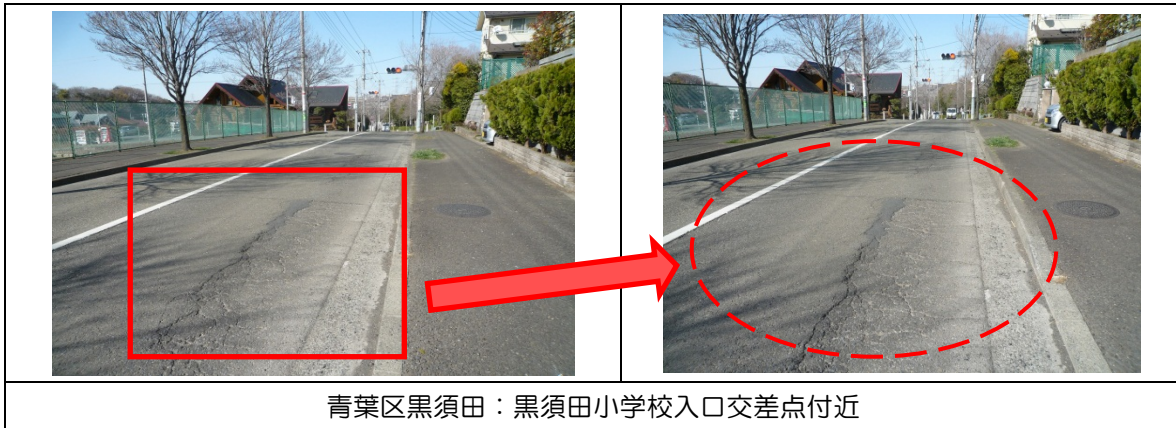
8 路面性状調査

横浜市幹線道路 全延長		約 1,000 k m
H25 調査延長		258 k m
	26 年度末までに補修	1 k m
	その他	257 k m

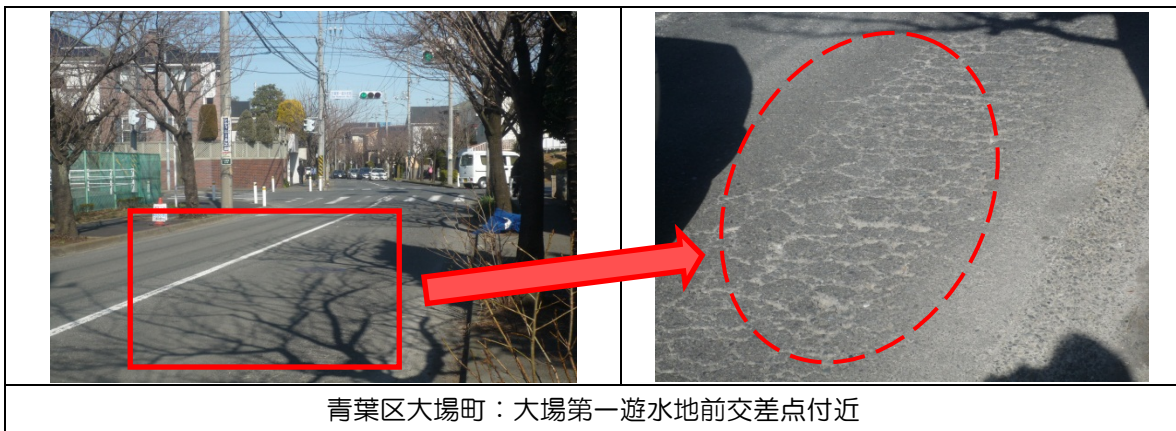
※調査は上下方向を実施しているが、表中の延長は道路延長で表示した。

【損傷事例】

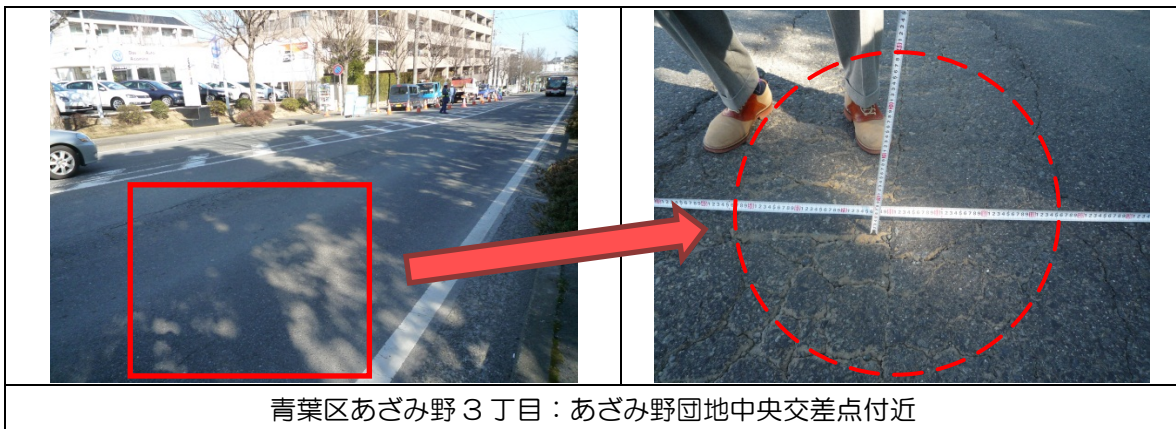
◆26 年度末までに補修



◆26 年度末までに補修



◆26 年度末までに補修

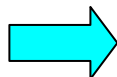


9 路面下空洞調査

緊急輸送路及び接続道路		約 120 km
	発見した空洞	22箇所
	補修済み	16箇所
	今後計画的に補修	6箇所

◆空洞及びその補修状況

①港南区



②磯子区

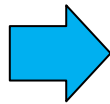


10 自転車駐車場

全自転車駐車場（建物式）数		54 駐車場
点検済み駐車場数		54 駐車場
不具合箇所数		67 箇所
1	外れ・緩み等	35 箇所
2	はく離等	18 箇所
3	腐食・破損等	14 箇所

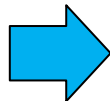
【損傷事例】

1 外れ・緩み等：35 箇所



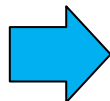
サイン固定金具の緩み

2 はく離等：18 箇所



天井コンクリートのはく離

3 腐食・破損等：14 箇所



フェンスの破損

11 地下駐車場

全地下駐車場数		6 駐車場
点検済み駐車場数		6 駐車場
不具合箇所数		21 箇所
1	破損等	13 箇所
2	外れ・緩み等	8 箇所

【損傷事例】

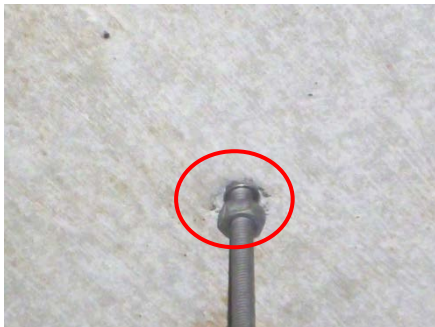
1 破損等：13 箇所



壁板の破損



2 外れ・緩み等：8 箇所



配管吊金具の緩み



12 河川施設

全管理河川数		40 河川
職員による点検済み河川数		40 河川
要対策箇所数（経過観察を含む）		1,351 箇所
土木事務所依頼済みの応急対応箇所数		158 箇所
①	転落防止柵等の設置・補修等	56 箇所
②	河道内の障害物撤去	36 箇所
③	河道内の除草・伐採	13 箇所
④	護岸等の補修	8 箇所
その他（管理用通路の障害物撤去等）		45 箇所

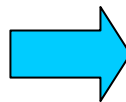
【損傷事例】

◆ 応急措置が必要で、実施済みのもの

①



転落防止柵の縦格子抜け
(砂田川・港北区)

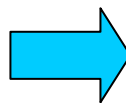


応急対応実施後
(縦格子対応予定)

②



河道内の障害物（自転車）
(阿久和川・泉区)

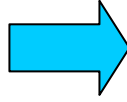


障害物除去後

③



河道内の樹木
(舞岡川・戸塚区)

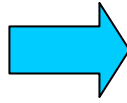


樹木の伐採後

④



護岸等の補修 (蛇かごの石流出)
(舞岡川・戸塚区)

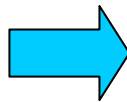


応急対応実施後
(石投入)

④



護岸等の補修 (根継ぎ矢板損傷)
(入江川・神奈川区)



応急対応実施後
(根継ぎ矢板背面をコンクリート充填済み)